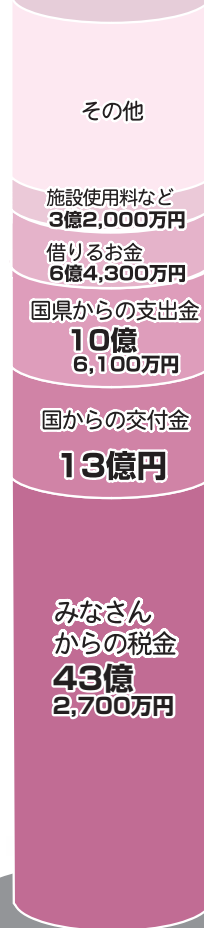


平成21年度一般会計当初予算は…
91億5,000万円

町が使う
お金の見込み



町に入る
お金の見込み



※100万円未満切捨

予算
可決
一般
会計

予算の
あらまし

歳入は、町税(法人税)が、前年に比べ約9600万円の減収となりましたが、地方交付税2億円(普通交付税1億円・特別交付税1億円)を増額した結果、予算の総額は91億5000万円(前年度比0.2%増)となりました。

歳出は、重点事業に掲げた「企業誘致」「生涯学習」「福祉・保健」「子育て支援」「環境の保全・整備」の推進を図るための諸事業が計画されています。

津久井町長の所信表明(抜粋)

経済不況の大波を受けている地方公共団体は、法人税を中心に大幅な税収減が見込まれ、非常に厳しい財政環境下に置かれています。このような厳しいときこそ、現実を的確に捉えるとともに将来をしっかりと見据え、「安心と活力のあるまちづくり」を進めていくことが私の使命であると考えています。

ことしは、「寄居町新生チャレンジプラン2006」に基づく行財政改革の4年次目となることから、これまでの3年間の成果と課題を踏まえ、町民の視野に立って推進していく所存です。

また、本町の予算については、「企業誘致の推進」「生涯学習の推進」「福祉・保健の増進」「子育て支援の推進」「環境の保全・整備の推進」の施策に財源を重点的に配分するとともに、真に必要な事務事業の厳選に努めながら編成したところです。平成21年度予算案は、これら5つの事業を最重点施策として、町民生活の安定と福祉の向上のため、最善で取り組む次第です。

予算をチェック!

町民が効果を

実感でききるように

21日間の会期で開かれた3月定例会では、一般会計をはじめとした7会計の平成21年度予算の審議を中心に、監査委員、公平委員会委員、固定資産評価審査委員会委員等の選任や指定管理者の指定など、全部で19議案の審議が熱心に繰り広げられました。(審議結果は9ページです)



用土小学校 学童保育所の子どもたち

ピックアップ!

議員全員で審議しました

予算質疑

次ページへ